

# 文芸小くらがわ

## 俳句

### 【岩瀬俳句会】

春耕の畝に小鳥の見え隠れ 細谷 充女

春の宵かたんかたたん列車行く 渡部 千恵子

猫柳ぼっこりふくれ風を呼ぶ 入山 ひろ子

音もなく落ちて彩ある寒椿 三代 みちよ

実南天ゆらりと小鳥一羽なり 萩原 きしの

### 【一般投稿】

老いてこそ明るく生きよう福寿草 代田 とし

## 短歌

### 【花の室 木崎集】

あらくさや兵どもが夢のあと あはれひろび  
る筑波航空隊跡 塚田 沙玲

トラクターで弁当持ちて田に向かう夫の仕事  
に気を揉む一日 石浜 今日子

母と娘のランチはワインがよく似合うどこま  
でも広い青い海・空 大久保 まさ子

水清く流水のはやさ勤行川 青春の日々遠く  
なりぬる 高昌

落みそを造りて孫を待つ日ぐれ亡夫に見せた  
き律々しき姿を 塩谷 明子

受け口のややにしやくれし面差しの三七鬘を  
崩して晶子 松田 早苗

雛祭りぶらり歩む街並みの雑踏のなか珍客に  
逢う 塚本 幸子

大雨の入学式その明日花びらひらひらラン  
ドセル行く 西岡 和子

来世ではどんなに話すの親と子ととりとめも  
なき暦をめくる 野村 幸男

いくとせの月日過ごすや敷石は四方にのびて  
語りべとなる 山田 洋子

スニーカーが軍靴にかはる日常となつてはな  
らぬ石楠花よ咲け 深谷 快子

臨終の叔父の真白く透く膚に九十七年の時間  
はつもりぬ 奥田 豊子

ラベンダーの香る木陰にひといきつきタバコ  
吸かして通う人あり 間々田 久子

好みとてろう梅植糸し夫なりき香りただよひ  
われを誘ふ 鈴木 とみ

【岩瀬秋歌会】  
葬送の庭に咲きぬる梅の花白きに立てば思ひ  
ひろがる 大関 節子

大洗の宿にておがむ卒寿の入日海原にしばし  
黄金の光 安達 悦子

降りしきる雪を隔てて青さぎの常に一羽の勇  
姿哀しむ 坪井 ゆき子

朝の陽に上枝 下枝の雪とけて流れ落ちつつ  
雫のひかり 石川 喜代

【一般投稿】  
賜わりし叙勲の喜び百二才の母に伝えたり  
昂ぶりながら 小谷 善伸

## 俚謡

### 【たぐら俚謡会】

旧知揃った花見の客にダンゴ手作り腕自慢  
みなのか川 遊

料理初芹持ち寄り笑顔長寿願って和む友  
岩瀬 絵都女

ほかほか温くぬくところとろり春の二度寝  
へまだとろり いなばない

磯部桜子親子の絆永久に不滅の山ざくら  
田 哲人



**特別養護老人ホーム 上の原**

入居者募集

社会福祉法人 上の原学園

入居に関するお問い合わせは  
下記までお願いします

Tel. 0296-71-6888

HP <http://www.u-gaku.or.jp/>